

環境保全行動
自動車使用管理実施 報告提出書

2024 年 7 月 8 日

(宛先) 札幌市長

提出者 住所 氏 名 (代表者名)	〒 004-0841
	札幌市清田区清田1条4丁目3番75号
	道央環境株式会社
	代表取締役 柳澤 智志

(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第 1 3 条第 4 項 の規定により、環境保全行動
第 2 3 条第 3 項 自動車使用管理実施
報告書を提出します。

報 告 期 間		2023 年 4 月 1 日 ～ 2024 年 3 月 31 日						
事業 の 規 模	従業員数	6		人	原油換算した	6.0		k l
	使用床面積	200		m ²	燃料・熱・電気の合計量			
	事業所数	1	事業所	自動車使用台数		4	台	
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素 換算排出量)	エネルギー起源CO ₂	メタン		N ₂ O		HFC	
		非エネルギー起源CO ₂	PFC		SF ₆		NF ₃	
報告書の担当部署		担当部署名						
		担当者氏名						
		電話/FAX						
		電子メールアドレス						
計画書提出根拠		条例第 1 3 条 (環境保全行動計画)				☐ 第 1 項 ☒ 第 3 項		
		条例第 2 3 条 (自動車使用管理計画)				☐ 第 1 項 ☒ 第 2 項		
計画期間		2021 年 4 月 1 日 ～ 2024 年 3 月 31 日						
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書		別添のとおり						
備 考		2023年7月に使用床面積が100㎡から200㎡に拡張されました。						

注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の 3 月 31 日現在で記入してください。

2 事業所数は、報告年度に係る年度の 3 月 31 日現在の札幌市内事業所数を記入してください。

3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。

4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第 4 条に規定する方法により行ってください。

5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第 2 条第 5 項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。

6 ☐ のある欄には、該当する ☐ 内にレ印を記入してください。

備考 この様式により難しいときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】
2021 年 4 月 1 日 ～ 2024 年 3 月 31 日
【報告期間】
2023 年 4 月 1 日 ～ 2024 年 3 月 31 日

行動目標	基準数値	目標削減率	2021年度結果			2022年度結果			2023年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	6.9	2	6.01	13	○	6.38	8	○	8.65	▲ 25	×
	t	%	t	%		t	%		t	%	
自動車の使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	8.3	2	8.22	1	△	7.85	5	○	6.2	25	○
	t	%	t	%		t	%		t	%	
紙使用量の削減	151	5	120	21	○	160	▲ 6	×	120	21	○
	kg	%	kg	%		kg	%		kg	%	
		%		%			%			%	
		%		%			%			%	
		%		%			%			%	

注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。
2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。
○：目標削減率を達成
△：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成
×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理 由
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	×	事務所の拡張に伴う電気使用量の増加
自動車の使用に伴う二酸化炭素排出量の削減	○	車の入れ替えによる燃費の向上やWEB会議ツールの活用に伴う自動車使用頻度の減少
紙使用量の削減	○	集約両面コピーや電子データ保存の推進